



# なぜなに協働

10/26  
開催

## なぜ協働? なにが協働?! を学ぶ

**なぜなに協働**とは

協働（＝他の組織と一緒に課題解決に取り組むこと）の基本を学ぶ講座です。仙台市の協働に関する制度「地域づくりパートナープロジェクト推進助成」や「市民協働事業提案制度」への申請を検討されている方々をはじめ、協働を検討されている方々をサポートします。

日時: 10月26日(土)14:00-15:30

会場: 仙台市市民活動サポートセンター4F 研修室5

対象: 行政や他の組織と協働で

社会や地域の課題を解決したいと考えているNPO法人等

協働に興味のある行政職員、中間支援職員等

定員: 15団体(1団体あたり2名まで)

参加費: 無料

内容: 前半では、仙台市の職員の方から「地域づくりパートナープロジェクト」や「市民協働事業提案制度」について紹介します。

後半では、サポセンスタッフから「なぜ協働するのか？」

「なにが協働なのか？」といった協働についての基礎的な説明をします。

### 地域づくりパートナープロジェクト 推進助成 (PPJ)

地域づくりの段階に応じて、地域課題の現状分析や、複数の団体が連携・協働して行う課題解決の取り組みに対して、3種類の助成（課題調査検証助成/協働実践助成/ソーシャルビジネス的手法による地域づくり促進助成）により支援を行います。

詳細はこちらから→



### 市民協働事業提案制度

地域の身近な課題について、市民活動団体等の提案をもとに、仙台市と協働で解決していく制度です。団体の専門性やネットワークを活かし、仙台市とともに取り組むことで、地域のニーズにこたえることが見込まれる事業を募集しています。

詳細はこちらから→



# ★継続的なサポートを行います！

サポートスタッフが皆さまの活動の現場に伺い、「協働を考える」をサポートをします。協働パートナーのを見つけ方、協働で行う事業の組み立て方、利用できる協働に関する市の制度など、様々な相談に応じます。ワークショップを用いて、複数名のメンバーと一緒に協働について考える場をつくることも可能です。

## なぜなに協働受講

自団体のやりたいことに  
協働が適していると思ったら

### 「協働を考える」相談対応

市民協働事業提案制度やPPJへの申請を  
伴走サポートします！

**【ご活用ください】伴走対応の中で、  
以下のようなワークショップを実施できます！**

- 仙台区の制度利用が適しているかを考えるワークショップ  
「仙台区基本計画2021-2030」から自団体との共通点を考えます
- 協働事業として何を実施するか考えるワークショップ  
ロジックモデルを使った事業立案で、  
協働でどんなことができるか考えます！
- 協働のパートナーを考えるワークショップ  
役割分担から課題解決に適した協働パートナーを考えます！

★市民協働事業提案制度やPPJの事前相談の前後にも、  
気軽に相談いただけます！

事前相談の前に論点をはっきりさせたり、  
事前相談の後で申請書の作成についてアドバイスしたりなど、  
お困りごとがあれば好きなタイミングでご相談ください。

### お申し込み・お問い合わせ

仙台区市民活動サポートセンター

TEL 022-212-3010

Mail [sendai@sapo-sen.jp](mailto:sendai@sapo-sen.jp)

お申し込みは、電話、メール、窓口にて団体名と参加者の氏名、連絡先をお知らせください。メールの場合は件名を「なぜなに協働」として団体名と参加者氏名をご記入ください。

自団体のやりたいことのために、  
協働以前に着手すべき課題が  
ありそうなら

### 何でもご相談ください

組織基盤（資金・広報・人材など）  
市民活動のお悩み  
一緒に考えます！

活動を続けていくための  
資金繰りに課題がある

広報してもうまく人が  
集まらない！

メンバーが離れるばかりで  
いつも人材不足に悩む

### アクセス

〒980-0811 仙台区青葉区一番町4-1-3  
地下鉄南北線「広瀬通駅」西5番出口すぐ  
地下鉄東西線「青葉通一番町駅」北1番出口徒歩6分

